(単位:万円)

平成31年第Ⅱ回短答式管理会計論

問題10

次の[資料] に基づき、フリー・キャッシュフローを求めた上で、A社の 20*0 年度末時 点の企業価値として最も適切なものの番号を一つ選びなさい。運転資本の増減額について は、正の値は投資額を、負の値は回収額を示している。なお、計算過程で端数が生じる場 合、計算途中では四捨五入せず、最終数値の万円未満を四捨五入すること。(7点)

[資料]

1. A社の業績予想

	20*1 年度末	20*2 年度末	20*3 年度末	20*4 年度末	20*5 年度末
売上高	90, 000	96, 000	99, 000	100, 000	110, 000
営業費用 (減価償却費は除く)	72, 000	75, 000	78, 000	80, 000	90, 000
減価償却費	4, 500	4, 600	5, 000	5, 300	5, 500
営業利益	13, 500	16, 400	16, 000	14, 700	14, 500
設備投資支払額	10, 000	12, 000	13, 000	10, 000	11, 000
運転資本の増減額	700	800	900	-500	-700

- 2. 20*6 年度以降の継続価値は、20*5 年度末と同額のフリー・キャッシュフローが永 久に続くと仮定する。
- 3. 当社の資本コスト率は10%とし、その現価係数は次のとおりである。

1年	2年	3年	4年	5年
0. 909	0. 826	0. 751	0. 683	0. 621

- 4. 税率は40%とする。
 - 1. 11,607万円
- 2. 33, 142 万円
- 3. 33,404万円

4. 39, 186 万円

平成31年第Ⅱ回短答式管理会計論

5. 48, 185 万円